



平成31年4月分 大分税関支署管内貿易概況

令和元年6月20日
門司税關 大分税關支署

県全体の貿易額

輸出額は618.8億円、前年同月比7.4%減、2か月連続のマイナス

鉄鋼、映像機器、船舶類、事務用機器などが減少

有機化合物などが増加

輸入額は903.9億円、前年同月比16.1%減、2か月ぶりのマイナス

原油及び粗油、液化天然ガス、石炭などが減少

揮発油、鉄鉱石などが増加

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	11,072	218.3 ↗	17.9	鉄鉱石	19,640	153.7 ↗	21.7
鉄鋼	15,699	74.7 ↘	25.4	銅鉱	19,489	105.2 ↗	21.6
銅及び同合金	7,937	93.0 ↘	12.8	石炭	12,950	75.0 ↘	14.3
事務用機器	9,633	82.1 ↘	15.6	原油及び粗油	17,625	51.4 ↘	19.5
映像機器	6,246	70.3 ↘	10.1	揮発油	11,361	589.9 ↗	12.6
船舶類	2,460	49.6 ↘	4.0	液化天然ガス	2,139	16.4 ↘	2.4

港（通関官署）別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

大 分) 輸出は586.6億円、前年同月比2.4%減。鉄鋼、映像機器、事務用機器などが減少、有機化合物などが増加
輸入は895.5億円、前年同月比16.3%減。原油及び粗油、液化天然ガスなどが減少、揮発油などが増加

佐 伯) 輸出は25.5億円、前年同月比2.3倍。船舶類、木材が増加、荷役機械が全減
輸入は3.8億円、前年同月比18.5%増。植物性原材料が全増、植物性油かすが減少

津久見) 輸出は6.6億円、前年同月比88.1%減。船舶類が全減、セメント、石灰石などが減少
輸入は4.6億円、前年同月比2.7%増。石炭が増加、アルコール飲料が減少

**大分
空港)** 輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

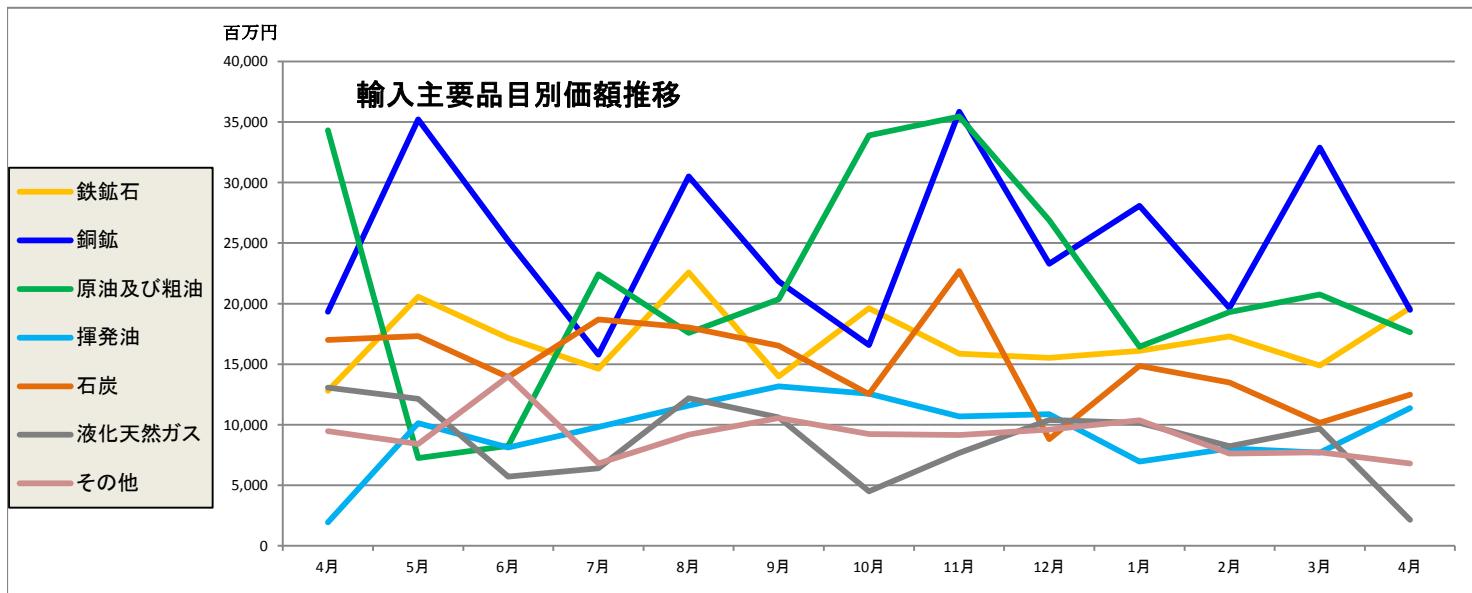
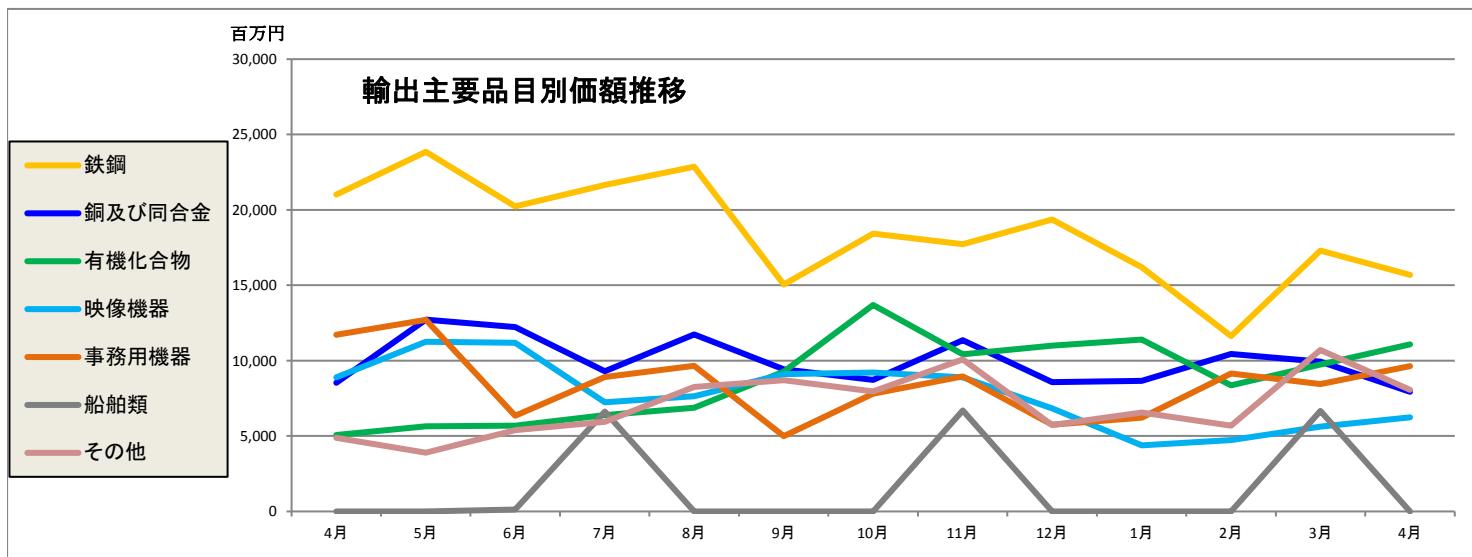
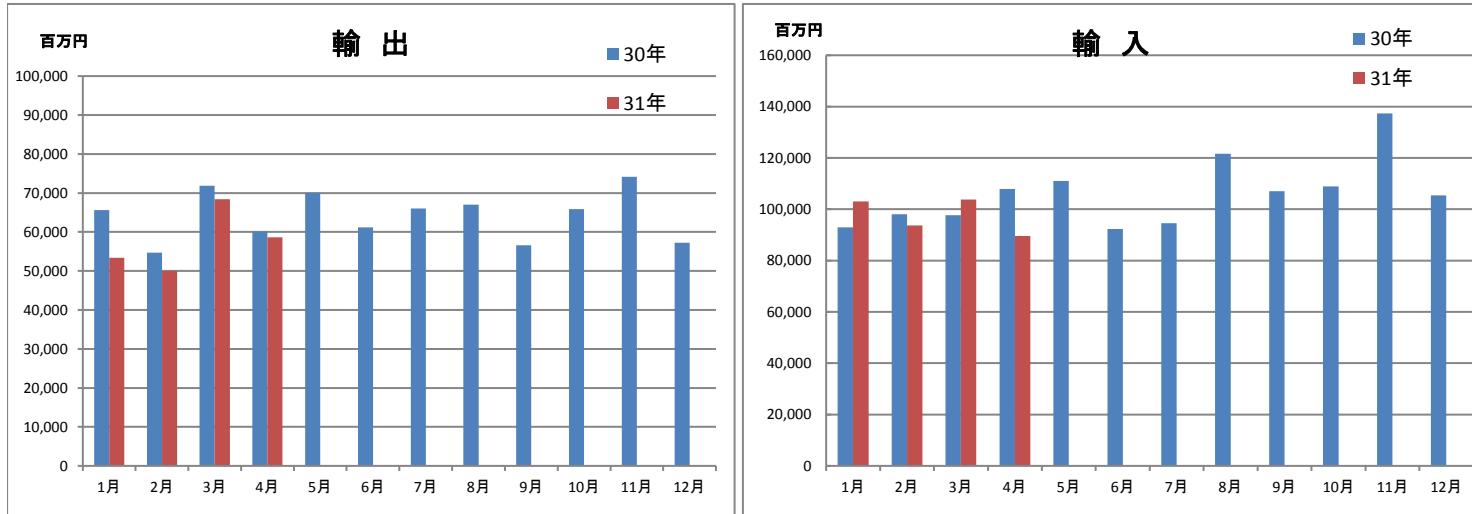
区 分	輸 出			輸 入			差引額	
	価 額	前年同月比		価 額	前年同月比		出・入超	価 額
大 分(大 分)	58,665	97.6 ↘	5か月連続のマイナス	89,549	83.7 ↘	2か月ぶりのマイナス	入超	30,884
佐 伯(佐 伯)	2,553	226.3 ↗	2か月連続のプラス	376	118.5 ↗	2か月ぶりのプラス	出超	2,177
津久見(津久見)	660	11.9 ↘	2か月連続のマイナス	463	102.7 ↗	2か月ぶりのプラス	出超	197
大分空港(大分空港)	-	-		-	-		-	-
大 分 県	61,878	92.6 ↘	2か月連続のマイナス	90,389	83.9 ↘	2か月ぶりのマイナス	入超	28,511

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>